

●発表日：令和7年(2025年)9月24日

田原市博物館企画展「渥美半島の貝塚展」を開催します ～こんなにすごい！渥美半島の縄文～

渥美半島の貝塚は明治時代から調査が行われ、縄文時代後期末から晩期の国史跡吉胡貝塚、県史跡伊川津貝塚、市史跡保美貝塚は渥美の三大貝塚として知られています。これらの貝塚は人類学者、考古学者が古くから調査を行い、出土した遺物、大量に出土した縄文人骨は日本の人類学・考古学の発展に大きく貢献し、縄文時代を代表する遺跡として長く知られてきました。

今回の展覧会では、東京大学、京都大学所蔵の調査資料などが100年ぶりに里帰りするほか、最新の調査・研究によって得られた資料が展示されます。

1 開催期間 10月4日(土)～11月30日(日)

※休館日：毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館)、10月14日(火)、11月4日(火)、11月25日(火)

2 会場 田原市博物館【第1会場】(田原市田原町巴江11番地1)

吉胡貝塚資料館【第2会場】(田原市吉胡町矢崎42番地4)

3 観覧料

	大人	小・中学生
田原市博物館	700円(560円)	350円(280円)
吉胡貝塚資料館	200円(160円)	100円(80円)
共通券	800円(640円)	400円(320円)

※()内は20人以上の団体料金

※東三河在住・在学の小中学生は「ほの国こどもパスポート」の掲示で観覧無料

※障害者手帳(ミライロID可)をお持ちの方と付き添いの方1名観覧無料

※10月11日(土)華山大祭、11月21日(金)あいち県民の日学校ホリデー(田原市)のため観覧無料

4 企画展関連イベント

◆講演会(受講無料/申込不要/企画展観覧には別途観覧料が必要です) 会場：華山会館

①渥美半島の縄文人から何がわかるか 10月4日(土) 13:30～16:00

講師：太田博樹(東京大学教授)、山田康弘(東京都立大学教授)

②渥美半島の縄文時代 11月23日(日・祝) 13:30～15:30

講師：長田友也(中部大学非常勤講師)

◆ワークショップ ※申込はLogoフォームまたは電話にて受付中

①拾ってつくる！貝の縄文アクセサリー 10月18日(土) 10:00～15:00

定員：15名 参加料：500円(別途吉胡貝塚資料館観覧料が必要)

会場：吉胡貝塚資料館および太平洋岸(バスで移動)

②貝塚の土を洗い、縄文の遺物を探そう 10月25日(土) 13:30～15:00

会場：吉胡貝塚資料館 講師：安井謙介(豊橋市自然史博物館学芸専門員)

参加料：無料(別途吉胡貝塚資料館観覧料が必要) 定員：20名

- ③ **バスで行く「学芸員とめぐる渥美半島の貝塚」** 11月2日（日）9:30～15:30
会場：市内貝塚史跡 定員：15名 **※定員に達しました**

- ◆**トークショー(聴講無料/申込不要/別途観覧料が必要です)** 会場:田原市博物館ロビー
貝塚女子と語る「教えて!縄文人のこと」 11月8日（土）13:30～14:30

- ◆**展示解説(聴講無料/申込不要/別途観覧料が必要です)** 会場:田原市博物館
10月5日（日） ①10:30～ ②13:30～ 講師：当館学芸員

5 主な展示資料【全展示資料数(予定):約290件 約1400点】



(画像：左から)

- ・ **100年ぶりの里帰り!**吉胡貝塚出土資料 天理大学附属天理参考館蔵
- ・ 吉胡貝塚出土装身具（腰飾りなど） 大阪府立近つ飛鳥博物館蔵
- ・ 吉胡貝塚出土装身具（腰飾りなど） 埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵
- ・ 伊川津貝塚 叉状研歯頭骨 東京大学総合研究博物館蔵
- ・ 保美貝塚出土縄文人骨（日本一マッチョな縄文人の骨）東京大学総合研究博物館蔵

6 観覧料相互割引

刈谷市歴史博物館企画展「海の縄文 山の縄文—自然と共生した豊かなくらし—」
【会期：10月4日（土）～11月16日（日）】の観覧券（半券可）提示で、本展観覧料が大人100円引き、小中学生50円引きとなります。

7 主催 田原市博物館、田原市教育委員会、公益財団法人華山会、中日新聞社

8 御史跡印の販売について

吉胡貝塚資料館では、10月4日（土）から「御史跡印」の通年販売を開始します。吉胡貝塚は縄文時代後期の終わりから晩期（2300年～3000年前）を中心の貝塚です。印影は、1951年の吉胡貝塚発掘調査の寄せ書きノートに記された、中山英司教授の屈葬人骨のスケッチをもとにしました。こちらもぜひご紹介ください。

